

I. 学校教育

【基本目標】0歳から15歳までの連続性のある学び・育ちを重視した教育の推進

生まれてから15歳までの鴨川市の子ども達の発達の特徴を理解し、一人ひとりの健やかな成長と豊かに生きる力を身につけることのできる一貫した教育を、鴨川市の保幼小中一貫教育として重点的に推進します。併せて、これからを生き抜く力の基礎を確立するため、共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育や男女共同参画の視点にたった教育をはじめ、国際化に対応できる能力を養うグローバル教育、たくましい心身の育成、ふるさとや人を思いやる心を育む教育に重点を置いた学校教育の推進を図ります。

I-1. 幼児教育・義務教育の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	<p>(1) 学び・育ちの連続性を重視した教育の推進 ①保幼小中一貫教育の推進</p> <p>(2) 生きる力の基礎を育む幼児教育の推進 ①保幼小連携の強化 ②魅力ある学びの場がある教育の推進 ③一人ひとりの子ども達の育ちにあわせた支援の充実 ④保護者への支援</p> <p>(3) 自ら学び未来を切り拓く義務教育の推進 ①確かな学力の育成 ②特色ある教育の実施 ③発達段階に応じたキャリア教育の推進 ④豊かな心を育む教育の推進 ⑤体力の向上と健康の推進 ⑥読書活動の推進</p> <p>(4) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を目指す特別支援教育の推進 ①早期からの相談(就学相談・教育相談)と切れ目のない支援体制の充実 ②豊かな人間性を育む「交流及び共同学習」の推進 ③一人ひとりの発達に合わせた支援の充実 ④多様化する教育的ニーズに対応するための人材育成・指導の充実 ⑤幼稚園・小中学校への支援体制の強化 ⑥地域や保護者等への理解・啓発の促進</p>
平成28年度	<p>《重点取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保幼小の一貫教育の体制づくりと連携事業の実施 ・鴨川市いじめ防止対策推進条例に則った推進体制の整備と諸施策の実施 ・一人ひとりの発達に合わせた早期支援システムの構築 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳児の年間指導計画作成とアプローチカリキュラム・スタートカリキュラム、保育園と幼稚園、幼稚園と小学校の相互授業参観及び交流事業の実施 ・いじめ防止基本方針の策定(10月)、いじめ問題対策連絡協議会の開催(11月)、いじめ問題対策調査会の開催(12月) ・「どの子どもでもできる・分かる授業づくり・環境づくり」の推進と関係課との連携による支援体制の構築 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎3歳児の年間指導計画が作成できた。次年度への引き継ぎのための「平成28年度保幼小連携推進委員会のまとめ」を作成した。 ◎いじめ防止に関する関係課・機関との連携を通して組織化が図られ、推進体制が整った。 ◎児童生徒の意識調査を実施し、その分析ができた。「鴨川市の授業スタンダード」リーフレットを作成した。他課との連携体制を構築できた。 ◆3・4・5歳の年間指導計画を各園で実施・修正と相互授業参観等の確実な引き継ぎ。

	<p>◆策定済みの「学校いじめ防止基本方針」の見直しと各種施策の確実な実施。</p> <p>◆学習面や行動面の困難さを早期発見するための意識調査の実施。読みの困難さに対応した指導法「MIM」の実施。誰もが分かる授業づくり、環境づくりを目指した「鴨川市の授業スタンダード」の実践。</p>
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保幼小一貫教育における連携事業の継続実施 ・鴨川市版算数・数学共通取組課題の検討 ・新学習指導要領完全実施に向けた英語の教科化への円滑な対応 ・一人ひとりの発達に合わせた早期発見・早期支援の取組 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプローチカリキュラム(幼)・スタートカリキュラム(小1)による共通実践、相互授業参観及び交流活動の充実 ・「ちばっ子チャレンジ100・ちばのやる気学習ガイド」共通問題の実践及び状況調査 ・新学習指導要領を踏まえた教育課程の検討、時数増に伴うALT配置計画の検討 ・「子どもファイル」の活用、「鴨川市版スタンダード」の推進、読みの困難さに対応した指導法「MIM」の実践、意識調査による実態把握 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎アプローチカリキュラムが定着し、各園で意識的に実践に取り組むことができた。幼小の推進委員が連携し、小学校区の特徴を活かした交流が図られた。 ◎共通問題の積極的活用から、教職員の課題意識が高まった。 ◎新学習指導要領完全実施に向けた移行期の教育課程の方針が決定し、年間指導計画の作成及びALTの配置計画等、体制整備が図られた。 ◎「鴨川市版スタンダード」によりユニバーサルデザインを意識する職員が増えた。MIMの取組では音韻処理が向上。意識調査により個々の発達課題を把握しやすくなった。 ◆小学校のスタートカリキュラムの周知が足りず、実践内容に偏りがあった。 ◆算数・数学共通課題の活用方法等について、効果を踏まえた分析まで至らなかった。 ◆英語活動では、学校間でALTの活用状況に偏りがみられた。 ◆「鴨川市版スタンダード」「MIM」について、教職員の意識や活用状況に偏りがある。 ◆子どもファイルの活用が不十分であった。
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保幼小一貫教育における連携事業の継続実施。 ・鴨川市版算数、数学共通課題の取組の継続。 ・32年度の教科化を視野に入れた、英語科・英語活動の充実。 ・1人ひとりの発達に合わせた早期発見、早期支援の取組の継続。 ・道徳教育の指導力向上に向けた取組 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 31 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 32 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
【 5年間を総括した成果と課題 】	

I-2. 学校教育環境の整備充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	<p>(1) 学校施設設備と教育機器の整備 ①長寿命化や大規模改修への対応 ②魅力ある学校づくりに向けた設備の拡充 ③バリアフリー化の推進</p> <p>(2) ICTを活用した情報教育への対応 ①ICT機器の導入</p> <p>(3) 教員の意識改革と指導力の向上 ①研修の充実と自主的研究活動促進</p> <p>(4) 信頼される学校づくりの推進 ①学校評議員制度の実施 ②学校規模・クラス規模の適正化 ③開かれた学校づくり</p> <p>(5) 学校給食の充実 ①施設・設備の充実 ②民間委託の推進 ③学校や家庭との連携 ④地産地消の推進</p>
平成 28 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安房東中学校武道場及び田原小学校施設改修 ・タブレットPC等を活用した授業検証による教員の指導力向上 ・ICT機器導入に向けた環境整備と計画案の策定 ・学校給食の調理・配送業務等委託に向けた情報収集 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安房東中学校武道場非構造部材等改修工事及び田原小学校施設改修工事 ・田原小学校、安房東中学校にてタブレットPC等を活用した授業公開の開催 ・ICT環境整備に向けた各種機器の検証及びPC回線の改修工事の実施 ・県内の市町（39 団体）を対象に給食調理・配送業務等の委託状況調査の実施 <p>【成果と課題】</p> <p>◎安房東中学校武道場の天井部分の整備、田原小学校校舎の洋式トイレが整備できた。</p> <p>◎タブレットPCを活用した授業を展開したことにより、ICT機器を活用した授業形態に対する教員の意欲向上につながった。</p> <p>◎市内全小中学校でタブレットPC導入に向けた環境整備が整った。</p> <p>◎県内での給食調理・配送業務等の委託状況を把握した。</p> <p>◆鴨川中学校グラウンド改修の必要性が新たに浮上し、整備計画の見直しが必要となる。</p> <p>◆教員のICT機器活用能力の向上へ向けた計画的な研修計画が必要となる。</p> <p>◆各小中学校へのタブレットPCの計画的な導入が求められる。</p> <p>◆給食業務の合理化・効率化を図るため、事業計画に沿った実施が求められる。</p>
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西条小学校屋内運動場設計業務、鴨川中学校野球場補修工事 ・ICT利活用推進委員会を中心とした計画的な研修の実施 ・タブレットPCの計画的配備 ・学校給食の調理・配送業務等の委託に向けた業務内容の検討 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西条小学校屋内運動場の大規模改修工事に係る設計業務、鴨川中学校野球場及びグラウンド整備工事 ・ICT利活用推進委員研修会の充実、夏季集中研修による教員の指導力向上 ・タブレット端末の計画的配備（4校） ・学校給食の民間委託に向けた業務内容及び実施スケジュールの検討 ・天津小学校と小湊小学校の統合準備委員会の設置 <p>【成果と課題】</p> <p>◎西条小学校屋内運動場の設計と鴨川中学校野球場及びグラウンドの整備が完了した。</p> <p>◎ICT機器の活用研修の実施により、教員の活用意識及び指導力向上が図られた。</p>

	<p>◎4校のICT環境整備が完了した。(2か年計画の内、初年度分)</p> <p>◎学校給食センターの調理・配送業務等の民間委託に関する基本計画策定を行った。</p> <p>◎天津小湊地区小学校の再編について保護者・地域住民の理解を得られ統合が決定した。</p> <p>◆教員のICT機器活用能力向上のための継続した研修の必要性がある。</p> <p>◆平成31年度からの学校給食の調理・配送業務等の民間契約締結に向けた、委託業務の課題等の検討が必要となる。</p>
平成30年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天津小学校屋内運動場の設計業務及び西条小学校屋内運動場大規模改修工事 ・ICT機器活用能力向上に資する研修の実施 ・タブレットPCの計画的配備(後期分) ・若手教員の研修会の実施 ・学校給食の調理・配送業務等委託の契約締結 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成31年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成32年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
【 5年間を総括した成果と課題 】	